

問

地域おこし協力隊の事業展開の報告は

町長 今は考えていないが状況見守る

協力隊の担当部門、 選考経過や身分待遇

問 地域おこし協力隊事業の担当部門は。選考経過と身分待遇は。

答 担当は移住相談や支援サポート、情報発信、移住体験イベント、空き家の活用など。

令和3年7月に1人の応募があったが、辞退申し出があり、改めて11月に1人の応募が

あり12月に本年4月からの任用を決めた。

隊員の身分は会計年度任用職員で任期は1年、最長3年継続。待遇は報酬、手当、社会保険、休暇など他の任用職員同様。住宅は無償、旅費や資格取得費、活動諸費は助成する。

問 関係する団体や庁内部署などで構成する隊員をサポートする組織が必要でないか。

答 隊員が町を知り、その自主的な活動を尊重したい。議員が言うサポート組織が必要になれば対応したい。

問 隊員に対するサポート体制の整備

答 隊員が町を知り、その自主的な活動を尊重したい。議員が言うサポート組織が必要になれば対応したい。

**町民への情報提供
町民意見の反映**

問 事業について町民への情報提供と町民意見をどうするか。

答 広報紙やホームページに設けた情報発信を行う。地域に積極的に出向き意見を聞いてもらう。

問 折に触れ議会や町民に事業の状況を報告することが必要でないか。

答 そこまで考えていないので状況を見たい。

問 町が期待する事業効果と評価法とは

答 町が考える事業効果とその評価法は。
問 効果として隊員が任期終了後も定住し活動する期待がある。本町の評価としては、国の指針では令和6年度末までに2人の隊員の任用と定住率100%としている。



地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊に注目してください(イメージ写真)

事業の継続発展の イメージとは

問 事業が継続発展するイメージとは。
答 都市部の若者の視点で活動してもらい定住・定着を図るもの。1人目の隊員の活動状況を検証し、他分野での必要性も検討したい。

10Xモ

地域おこし協力隊

都市部の若者が隊員として、地域に移住し町おこしや地域の魅力づくりに従事。隊員の定住も図る。

会計年度任用職員

一年度を最長任期とし正職員の業務を補助する非常勤職員。



やまだ ひでお
山田日出夫 議員

新しい視点を持つ隊員を大歓迎し応援します

